

評価項目				評価課題	コメント
大項目	中項目	小項目	指標		
求 職 者 訓 練	1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1)生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	(a) b c 出席率平均97.1%	○訓練の過程において、生活指導面を含め、職業人としての基礎を身に付けることを目標として取り組んでいる。 ○今後はさらに訓練生の習得度合いに応じた訓練を行うなど、きめ細かく対応していきたい。
		(2)訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	(a) b c 満足度平均100%	
	2 応募・合格・入校状況 入校者が定員を充足している	(1)応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b (c) 応募倍率0.65倍	○高等学校、ハローワーク等に周知・募集を積極的に図ったが、応募倍率は1倍を下回った。今後は、さらにオープンキャンパス等広報に力を入れ、広く県民に周知していく。 ○技能五輪など工業系の技能大会に参加しPR活動に力を入れている。 ○ものづくりを目指す女性が3年連続入校している。女性に対する広報に力を入れて行く。
		(2)入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a b (c) 入校率65.0%	
	3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1)就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	(a) b c 就職率100%	○30代後半から就職が難しくなり活動時期が遅くなりがちだが、面談を行い、希望などを聞きながら就職支援を行ってきたい。 ○年齢層が高くなるほど、前職関連の職種を選ぶ確率が高くなる等理由は多々あるが、まずは就職率をアップしたい。
		(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	a (b) c 就職率80%	
		(3)就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	(a) b c 関連就職率85.7%	
	4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	(a) b c 全国平均以上	○各資格取得状況 全国平均 2級技能検定(構造物鉄工、実技) 100% 53.9% 溶接技能者評価試験(A-2F) 100% 74.8% 溶接技能者評価試験(SA-2F)100% 75.3%

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価

A:優れている B:良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

5項目がa評価であるが、c評価が2項目あるため総合評価はBとする。
 訓練内容における出席率、満足度がa評価に対して、応募・入校状況がc評価であることについては、金属加工科の魅力が募集へとつながっていないと言える。
 訓練内容は、機械操作・溶接・切断の基本からはじまり、構造物の製作及び施工・板金・特殊溶接・検査まで、実践に必要な基礎技能の習得を図っている。また、CAD/CAMや精密板金など、時代のニーズに対応したカリキュラムとしている。就職に有利な各種資格も積極的に奨励し取得させている。訓練生のモチベーションを高める取組としては、技能検定の合格、技能五輪全国大会への出場を目指した訓練を取り入れている。
 今後も企業現場で即戦力となる技術・技能者の育成に努めていくことに加え、今後は金属加工科訓練内容の良いところのPRに努め、応募倍率・入校率を高めていく。
 また、入校生の確保については、高等学校、ハローワーク等に周知・募集を積極的に図り、さらにオープンキャンパス等広報に力を入れ、広く県民に周知していくと共に、技能五輪など工業系の技能大会に参加しPR活動に力を入れる。令和3年度から連続して女性訓練生が入校していることから、今後も女性に対する広報に力を入れて行く。

※ 評価をA又はD評価とする場合は、必ず評価理由を記載する。